

競技会実施について主催者の対応

<大阪ジュニア春季水泳競技大会>

入場について

- ・外からのウィルス持ち込み予防のため施設入口での手指の消毒の設置
噴霧アルコール 設置

- ・待機場所は事前に公式ホームページに掲載。

※入館時に各日とも「健康チェック表」**団体票**（チームで1枚）

個人票（1人1枚）を確認し受理する。

入館時に再度検温

① 待機場所について

- ・更衣室での休憩はせず更衣のみの使用とする。

② ウォーミングアップについて

- ・プールに入水・退水は奇数レーンはスタート側、偶数レーンはターン側からとする。
- ・通常通りに行くが、プール内の壁側（スタート位置、ターン位置）で立ち止まらないように役員が誘導する。
- ・スタート練習は、アップの人数で調整し、並ぶ人数を制限し、少なくとも1m以上の間隔を保ち、会話しないように指示をする。開けて並ばせる。（ソーシャルディスタンス）
- ・タオル類は共有しない。

③ 招集について

- *10歳以下の招集についてはコーチの誘導を許可する。
- ・片面プールサイドをフルに利用して行う。
- ・出場種目ごと放送により、案内する。（組数が多い競技は分けて招集する。）

招集所ではマスクを着用すること。

レーンにつく時に外しますのでマスクケースを用意すること。

④ 選手は競技出場後、速やかに退館する。

⑤ トイレの使用について

- ・トイレ使用は、密集を避けるためにも通路で間隔を取って待つようにしていただく。
- ・使用後は、石鹼での消毒をお願いする。

⑥ 施設の管理

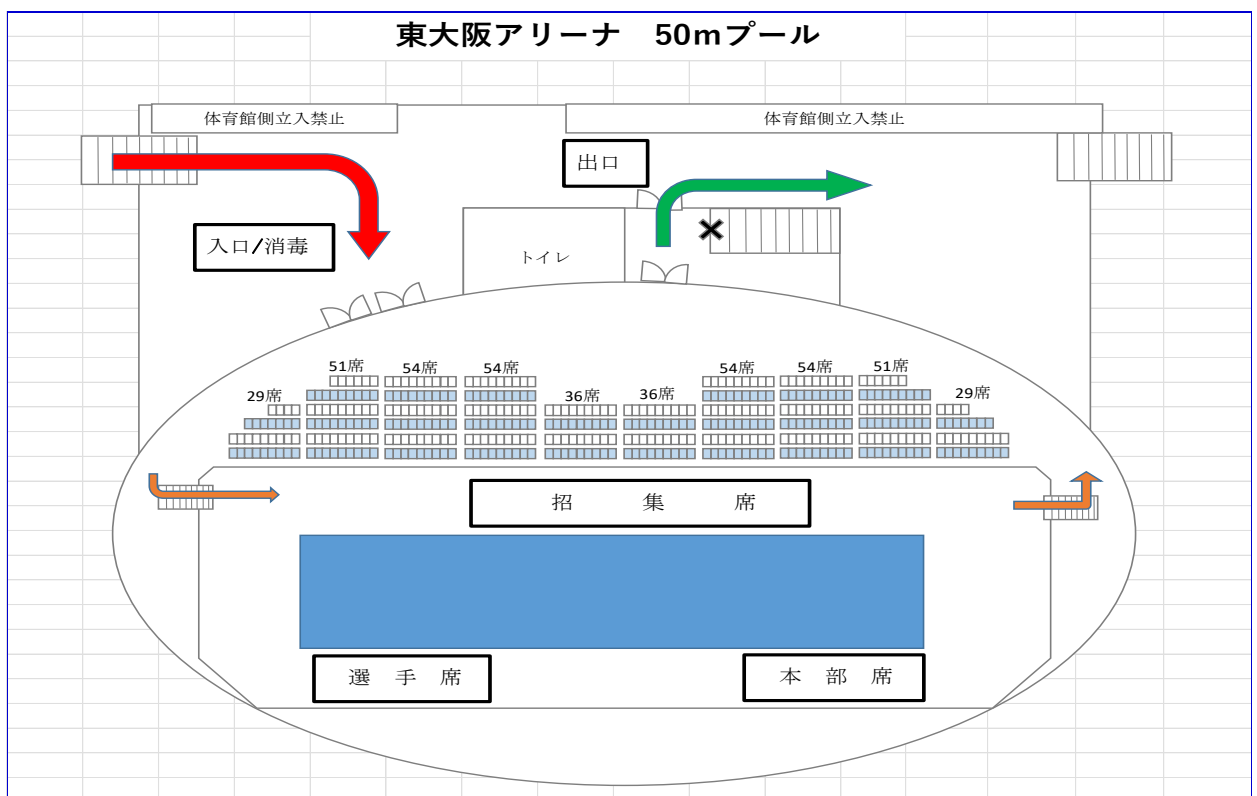
- ・定期的に換気
- ・ドアは極力開けておく、消毒を定期的に行う。
- ・更衣室の巡回、換気と消毒。

- ⑦ 体調不良者が出た発生した場合
- ・ 第一発見者が本部に連絡し、傷病者を医務室に速やかに誘導
 - ・ 対応役員は極力少人数で行う。
 - ・ 発熱者が出た場合は隔離できる場所を確保する。
- ※熱中症にも注意をはらう。

- ⑧ 飲食について
- ・ 選手および役員が食事を摂取する際には個別に摂取する。
 - ・ ドリンクの回し飲みはしないこと。

飛沫感染防止対策として食事時のソーシャルディスタンスを保ち、アルコール消毒の徹底、館内での食事は新型コロナウイルス感染症防止を徹底する。

- ⑨ 競技役員
- ・ 入館の際には検温、手指の消毒、体調の確認をする。
 - ・ 入館時に各日とも「健康チェック表」**個人票**を各自提出
 - ・ 控室も密にならないようにする。審判中は可能な範囲でマスクを着用する。
 - ・ 競技役員の交代時に、トランシーバ・ストップウォッチ・マイクなどの消毒を行う。



<お願い>

東大阪アリーナへの自家用車でのご来場はご遠慮ください。
送迎時、周辺道路でお待ちいただくのは、交通の妨げ、近隣のご迷惑となりますのでお辞めください。